

# 西武新宿線地下化に続き、京王線全面地下化の実現を！ 11月15日京王線の地下化を求める会へ

朝夕冷え込みがましてくれました。お変わりなくお過ごしでしょうか。

昨年11月、京王線笹塚一つつじヶ丘間を高架方式にする計画が発表され、下高井戸1丁目など沿線住民が集まり、1月に「下高井戸1丁目の環境を考える会」を立ちあげました。杉並区議会や区長に陳情を行い、東京都には全面地下方式への変更を求めて来ました。9月27日、会の有志6名が、田中新区長に会う機会を得て、区長には予定時間を越えて、高架化の環境への影響と地下化の実現を求める私たちの訴えを真摯に聴いていただきました。

東京都は来春にも、都市計画案の説明会を開催し、高架方式のまま事業化決定一着工に向かおうとしています。重大な時期にあたり、今後の運動方針についてご相談したく、下記の要項で住民の集いを開きます。忙しい折とは存じますが、ご参加をお願い申し上げます。

★日時 11月15日(月曜)午後7時～9時

★会場 桜上水北会議室（桜上水駅北口前杉並区民事務所2階）

◎報告 小田急騒音訴訟判決の意義 世田谷区議会議員 木下泰之  
西武新宿線中野区間地下化の教訓 杉並区議会議員 けしば誠一

速報！

## 都は西武新宿線中井駅一野方駅間の全面地下化決定



左写真は、京王線の調布1  
布田間の全面地下化工事  
現場。シールドマシンに  
よる工事は早く2012  
年に完成予定。調布市は、  
駅前広場の整備、線路跡  
地の緑道化などへの利用  
を積極的に進めている。

東京都は、西武新宿線の中井駅（新宿区）一野方駅（中野区）間を地下化する方針を発表、10月6日と7日、中野区内の約2.4キロの都市計画案の説明会を開きました。2012年度にも、用地買収と事業認可を請けて工事にかかり、2020年度の完成をめざしています。

中野区では、2003年町会連合会が開かずの踏切対策で7万人近い署名を集め、都に地下化を要望、住民の願いが実現したのです。事業費は用地取得費も含め約670億円と試算され、国の補助を受け都と中野区、西武鉄道が負担します。中野区は地下化を地域の活性化につなげるため、並行して駅周辺を整備。駅へのアクセスを便利にすることを検討。区間内にある新井薬師前、沼袋両駅に、バスやタクシーの乗降場を備えた駅前広場を計画しています。

中野区でできたことが、世田谷区や杉並区でできないはずはありません。



下高井戸1丁目の環境を考える会・(京王線の地下化を求める会)  
090-2487-0321(吉沢) 090-5497-4222(近藤)